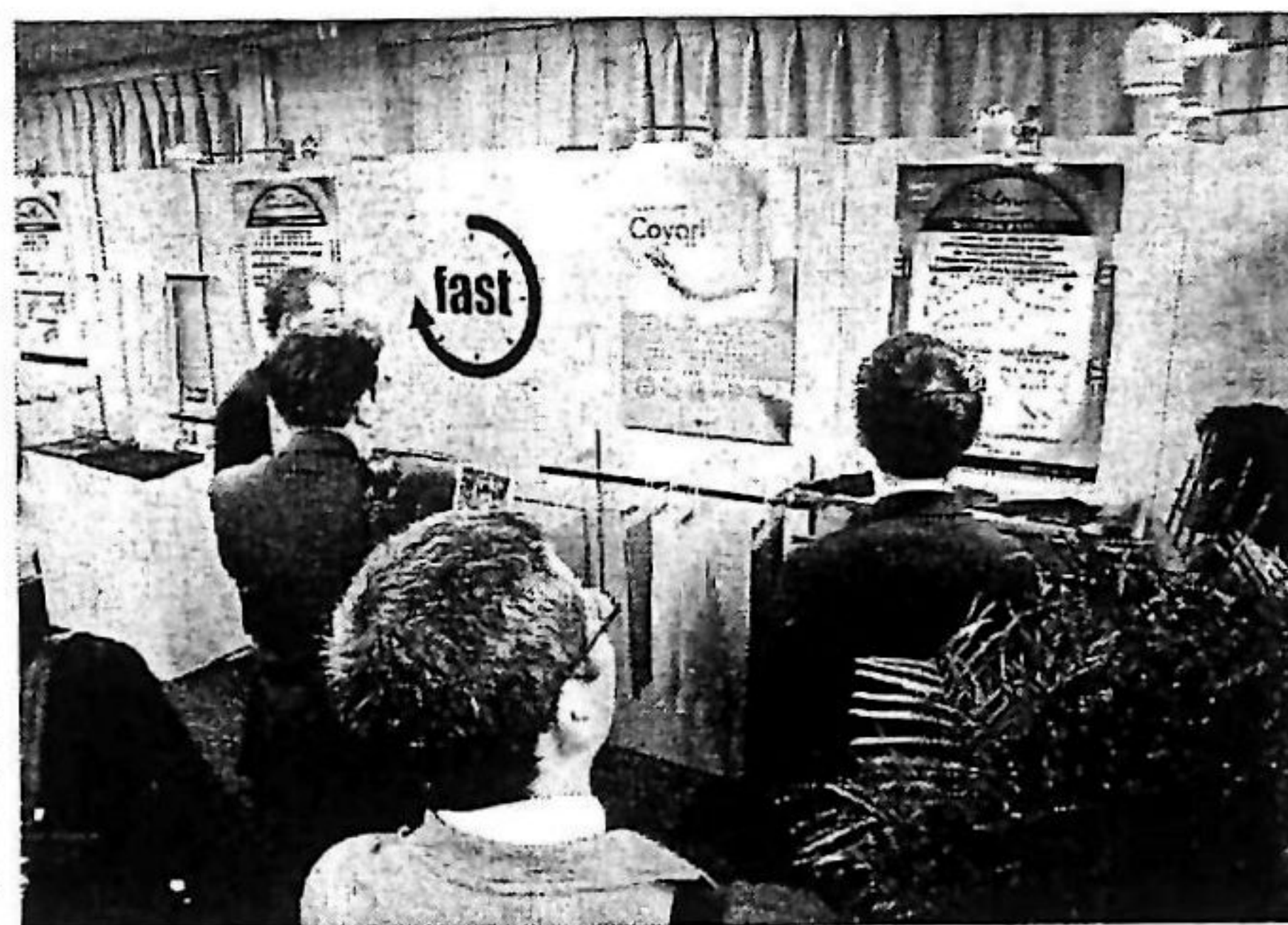


日本エクスラン工業 吸放湿「デフロスター」 打ち出す 海外でも商流作り



「デフロスター」を全年素材に育成する

日本エクスラン工業は優れた吸放湿性能を特徴とするアクリレート繊維の新素材「デフロスター」による開発・企画提案を強化しており、春夏、秋冬

をカバーする衣料用の大型素材に育成していく。デフロスターは繊維内に均等に混入していた親水基を繊維表面に集中させ吸放湿性能を従来素

用。同シーズンから店頭販売がスタートすることとなった。「エクスラン」などの複合で秋冬アイテム向けの素材開発にも力を入

材よりも大幅に引き上げた新素材。19春夏のスポーツウエア向けにポリエステルやスパンデックスを複合した丸編みで提案したところ、大手アパレルがスポーツアンダーやTシャツで採

れており、19秋冬からインナーや肌着向けの販売を始めたという考えを示す。

海外へもアプローチしており、かねて取り組んできた中国の数社と難度が高いという染色の技術確立を目指した取り組みを強化している。日本への持ち帰り、中国国内販売で新規商流を開拓するため、中国での生産体制整備を急ぐ。

このほか19秋冬に向けでは、今シーズンの売れ行きが良かったというセーターで、ウール代替を目指した開発を進めており、SPAや量販店への企画提案を強化し、19秋冬でもセーター向けの拡販を目指す。